



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 コニシ株式会社

コード番号 4956

URL <https://www.bond.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大山 啓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 岡本 伸一 (TEL) 06-6228-2877

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無

四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	100,852	10.6	8,235	59.0	8,644	54.3	5,705	△32.8
2023年3月期第3四半期	91,220	8.9	5,178	△5.7	5,602	△4.6	8,489	121.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 8,080百万円 (△10.6%) 2023年3月期第3四半期 9,038百万円 (111.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	83.88	—
2023年3月期第3四半期	119.12	—

(注) 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	140,015	82,870	55.7
2023年3月期	132,874	81,482	57.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 77,968百万円 2023年3月期 76,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	27.00	—	22.00	49.00
2024年3月期	—	27.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2024年1月30日)公表いたしました「通期業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の第3四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載し、2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。合計の1株当たり配当金予想につきましては、株式分割の実施により表示しておりませんが、株式分割前基準による1株当たり年間配当金の予想は61円00銭で12円00銭の増配となります。

3. 2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 22円00銭 ボンド発売70周年記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,900	7.8	10,500	41.5	11,000	38.8	6,800	△32.2	99.97

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正については、本日（2024年1月30日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮した数値を記載しております。
3. 親会社株主に帰属する当期純利益が前年同期と比べて大きく変動している要因は、2023年3月期の第2四半期決算において、固定資産の譲渡による固定資産売却益が発生したためです。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	70,414,880株	2023年3月期	81,414,880株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,995,178株	2023年3月期	10,597,602株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	68,017,258株	2023年3月期3Q	71,272,498株

- （注） 1. 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。
2. 2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月13日に自己株式11,000,000株（株式分割考慮後株式数）を消却しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが移行したことで、社会経済活動の正常化がより進み、景気は緩やかな回復に向かいました。一方、中東、ウクライナ情勢による資源・エネルギー価格および原材料価格の高騰、世界的な金融引き締めといった経済活動に影響を与える状況は長期化しており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましては、新規開拓の強化や成長分野への注力の推進、生産・物流・DX関連への過去最大規模となる設備投資、新たな資本政策を実行することにより、さらなる事業拡大と経営の効率化を推進しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高1,008億52百万円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益82億35百万円(前年同四半期比59.0%増)、経常利益86億44百万円(前年同四半期比54.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2023年3月期の第2四半期決算において、固定資産の譲渡による固定資産売却益を計上したことから57億5百万円(前年同四半期比32.8%減)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① ボンド

一般家庭用分野においては、ホームセンター向けやコンビニエンスストア向けは堅調に推移しました。住関連分野においては、建築コストの上昇により新設住宅着工戸数の持ち直しの動きは鈍く、内装工事用の販売数量は減少しました。産業資材分野においては、紙関連用途向けの水性接着剤の販売数量は減少したものの、自動車等に使用される弾性接着剤の販売数量は増加しました。建築分野および土木分野においては、改修工事案件の増加に伴い、建築・土木用シーリング材やはく落防止工法に使用される材料の売上が増加しました。

接着剤やシーリング材に使用される原材料価格の高騰は依然として継続しているものの、経費削減や原価改善の取り組み、製品販売価格への転嫁が進捗し、売上高、営業利益は伸長しました。

以上の結果、売上高は548億87百万円(前年同四半期比5.7%増)、営業利益は55億75百万円(前年同四半期比70.1%増)となりました。

② 化成品

化学工業分野においては、樹脂原料の販売が減少しました。自動車分野においては、半導体不足の解消や新規採用によりハイブリッド車向け商材が好調に推移しました。電子電機向け商材は、パソコンやタブレット端末、スマートフォン等の個人消費者向け商品の需要低下の影響を受けて、関連商材の販売が減少しました。

以上の結果、売上高は299億83百万円(前年同四半期比14.8%増)、営業利益は10億2百万円(前年同四半期比0.1%増)となりました。

③ 工事業

工事業においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が引き続き好調に推移し、工事の進捗も良好であったため、関係工事会社5社ともに売上高・営業利益が大きく伸長しました。

以上の結果、売上高は158億48百万円(前年同四半期比21.8%増)、営業利益は15億53百万円(前年同四半期比67.4%増)となりました。

④ その他

その他は不動産賃貸業等となります。売上高は1億33百万円(前年同四半期比2.7%減)、営業利益は90百万円(前年同四半期は37百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ71億40百万円増加し、1,400億15百万円となりました。

① 資産

流動資産は、現金及び預金が36億1百万円減少したものの、電子記録債権が32億82百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が17億94百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億49百万円増の960億83百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が30億31百万円、投資有価証券が26億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ54億91百万円増の439億32百万円となりました。

② 負債

流動負債は、未払法人税等が28億34百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が58億14百万円、電子記録債務が4億71百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ46億38百万円増の504億94百万円となりました。固定負債は、その他が10億84百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億14百万円増の66億50百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、その他有価証券評価差額金が16億64百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ13億87百万円増の828億70百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年4月28日に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,195	28,593
受取手形、売掛金及び契約資産	34,752	36,547
電子記録債権	14,667	17,950
商品及び製品	9,355	9,416
仕掛品	314	303
原材料及び貯蔵品	1,640	1,618
その他	1,565	1,717
貸倒引当金	△57	△63
流動資産合計	94,434	96,083
固定資産		
有形固定資産	25,746	28,778
無形固定資産	1,188	1,746
投資その他の資産		
投資有価証券	8,084	10,684
その他	3,440	2,740
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	11,506	13,407
固定資産合計	38,440	43,932
資産合計	132,874	140,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,983	39,798
電子記録債務	3,728	4,199
短期借入金	48	398
1年内返済予定の長期借入金	60	44
未払法人税等	3,298	464
賞与引当金	1,152	654
役員賞与引当金	131	78
その他	3,450	4,854
流動負債合計	45,856	50,494
固定負債		
長期借入金	116	86
退職給付に係る負債	645	704
その他	4,774	5,859
固定負債合計	5,536	6,650
負債合計	51,392	57,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,603	4,603
資本剰余金	4,557	4,422
利益剰余金	69,450	65,675
自己株式	△5,904	△2,893
株主資本合計	72,707	71,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,611	4,276
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	450	778
退職給付に係る調整累計額	1,206	1,105
その他の包括利益累計額合計	4,268	6,160
非支配株主持分	4,507	4,902
純資産合計	81,482	82,870
負債純資産合計	132,874	140,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	91,220	100,852
売上原価	73,809	80,507
売上総利益	17,411	20,344
販売費及び一般管理費	12,232	12,108
営業利益	5,178	8,235
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	240	247
持分法による投資利益	19	28
その他	208	224
営業外収益合計	479	512
営業外費用		
支払利息	7	8
支払手数料	0	45
減価償却費	23	33
その他	24	16
営業外費用合計	55	104
経常利益	5,602	8,644
特別利益		
投資有価証券売却益	0	108
受取保険金	—	92
固定資産売却益	7,185	3
特別利益合計	7,185	203
特別損失		
固定資産処分損	40	28
貸倒損失	—	84
その他	0	2
特別損失合計	40	114
税金等調整前四半期純利益	12,747	8,733
法人税、住民税及び事業税	3,634	2,341
法人税等調整額	376	344
法人税等合計	4,010	2,686
四半期純利益	8,736	6,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	246	341
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,489	5,705

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	8,736	6,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△168	1,747
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	531	370
退職給付に係る調整額	△56	△100
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	16
その他の包括利益合計	301	2,033
四半期包括利益	9,038	8,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,774	7,597
非支配株主に係る四半期包括利益	263	482

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2023年6月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式4,462,200株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において単元未満株式の買取による取得も含め、自己株式が5,000百万円増加しました。

(自己株式の消却)

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月13日付で、自己株式11,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が162百万円、利益剰余金が7,804百万円、自己株式が7,966百万円それぞれ減少しました。

これらの影響等により、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が4,422百万円、利益剰余金が65,675百万円、自己株式が2,893百万円となっております。

なお、当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数については、当該株式分割後の株式数を記載しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ボンド	化成品	工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	51,942	26,126	13,014	91,083	137	91,220	—	91,220
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	251	289	14	555	58	613	△613	—
計	52,194	26,415	13,028	91,638	195	91,834	△613	91,220
セグメント利益又は損失(△)	3,278	1,001	928	5,207	△37	5,170	8	5,178

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ボンド	化成品	工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	54,887	29,983	15,848	100,718	133	100,852	—	100,852
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	215	222	149	587	56	644	△644	—
計	55,102	30,205	15,997	101,306	190	101,496	△644	100,852
セグメント利益	5,575	1,002	1,553	8,131	90	8,222	13	8,235

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2023年11月21日開催の取締役会決議に基づき、2024年1月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆さまがより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年12月31日(同日は株主名簿管理人の休業日につき実質的には2023年12月29日(金))を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載された株主様の所有する当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	35,207,440株
株式分割により増加する株式数	35,207,440株
株式分割後の発行済株式総数	70,414,880株
株式分割後の発行可能株式総数	160,800,000株(注)

(注) 今回の株式分割による発行可能株式総数の増加はございません。

③ 分割の日程

基準日公告日	2023年12月14日
基準日	2023年12月31日
効力発生日	2024年1月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり四半期純利益	119円12銭	83円88銭